

2022年度 第2回 アカデミア臨床開発セミナー

グローバルヘルスに関わるPDP*の現状と展望： 我が国の医療展開のリバレッジとなるか

Present Analysis and Perspectives of PDP* in Global Health:
Possibility of leveraging business of the Japanese health care industry

* PDP (Product Development Partnership) : 医薬品開発パートナーシップ



大阪大学大学院医学系研究科招聘教授
慶應義塾大学医学部訪問教授

中谷 比呂樹 先生

2022年 8月 5日 (金)
17:30-19:00

オンライン開催 (Zoom事前登録制)

世界はCOVID-19を乗り越え、新しい秩序構築に向けて動き出している。また、我々はウクライナ危機から惹起された食料、エネルギー、環境、さらに言えば地政学的変化が加わり時代の変り目を目撃している。それらは地球規模の課題であり、社会全体での取り組みが求められるのであるが、その中には、DNA構造の解明から僅か11ヶ月でワクチンの実用に漕ぎつけたバイオサイエンスの成果が金字塔として輝いている。しかし、目を我が国に向けると、死亡者数こそ他の先進国に比べて抑えることに成功したものの、画期的な医薬品の開発やビックデータを使った機動的な政策展開では大きな後れをとった。なぜ、このような状況になったのか？ 今回のCOVID-19をケーススタディとして、研究開発の新しいエコシステムとPDPの役割について論ずる。その上で、新しい資本主義の中での公的研究投資の役割と我が国の医療ビジネスの国際展開について展望を述べる。

※ ご参加には事前登録が必要です。下記リンクからご登録ください。

https://zoom.us/meeting/register/tJlucu-vqDkoGdfLf6z_PhT5a40pJdK0KiFj

ご登録頂いた方にはZoomから、ログイン情報を含む登録確認メールをお送りいたします。

ご登録頂きました情報は当セミナー運営の目的のみに使用いたします。

主催：大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部

お問い合わせ：大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部

E-Mail : seminar@dmi.med.osaka-u.ac.jp

